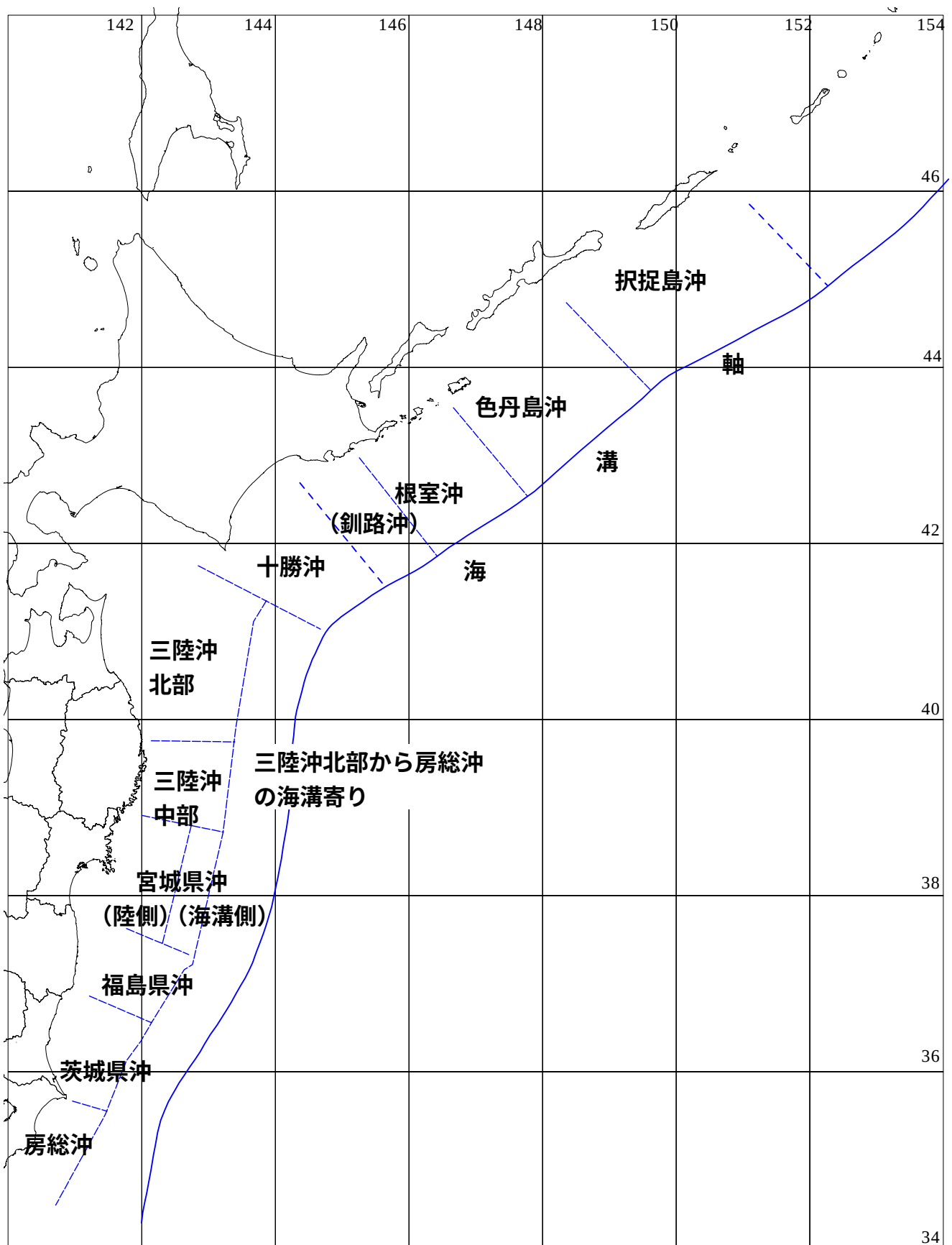


卷末資料

巻末資料1 地震動・津波の推計に関する図表集



図Ⅱ－１ 検討対象地域の領域区分

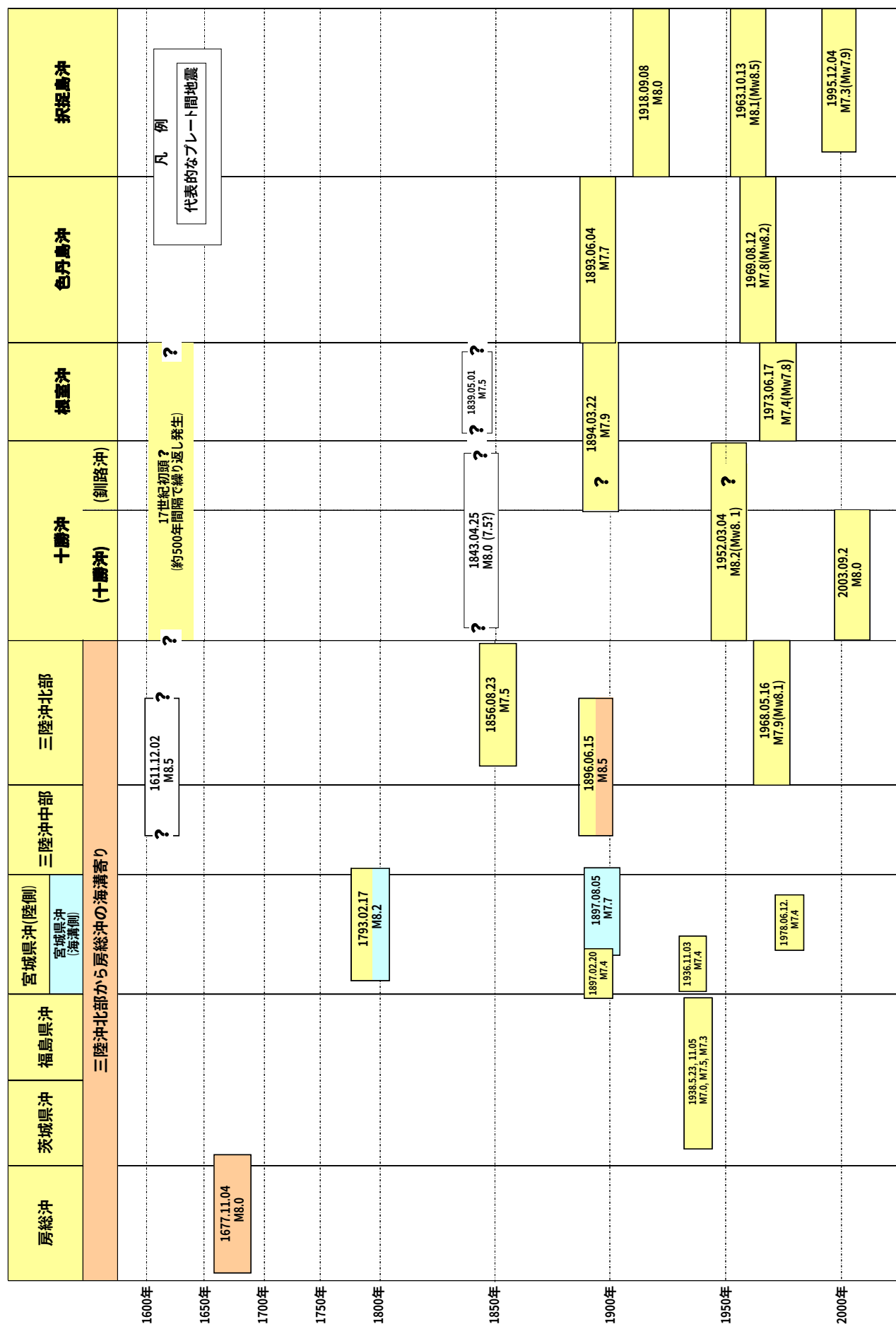
(地震調査委員会 (2002.7、2003.3) 資料に加筆、一部修正)

(択捉島沖の東端を設定、十勝沖を十勝沖と釧路沖に分割、三陸部分の名称を変更した)

図11-2 日本海溝・千島海溝周辺の主な地震

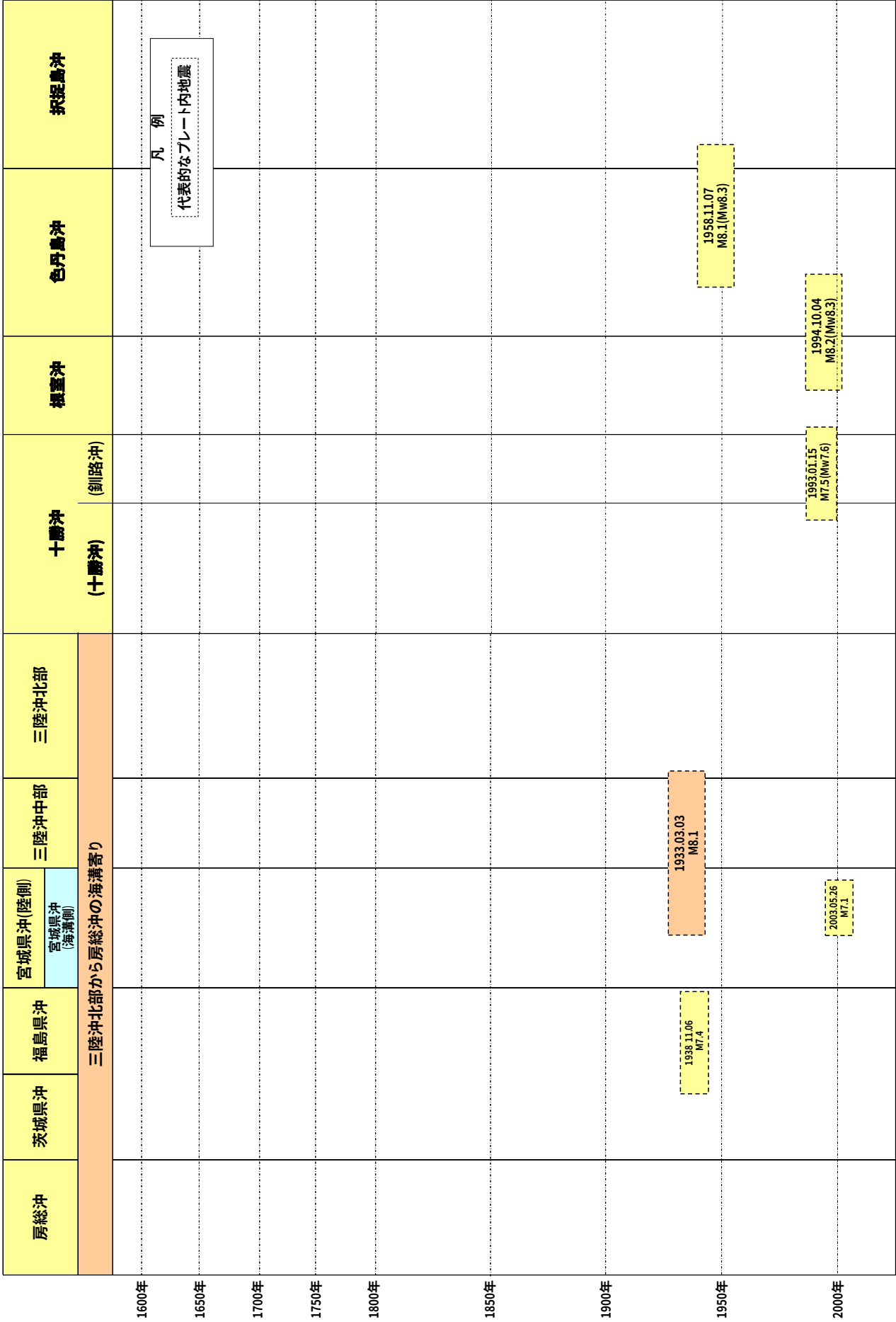
[illegible]

図II-3 日本海溝・千島海溝周辺の主なプレート間地震



※1611年三陸地震は震源域、地震の形態が不明 ※1839, 1843年保地震は震源域が不明

図II-4 日本海溝・千島海溝周辺の主なプレート内地震



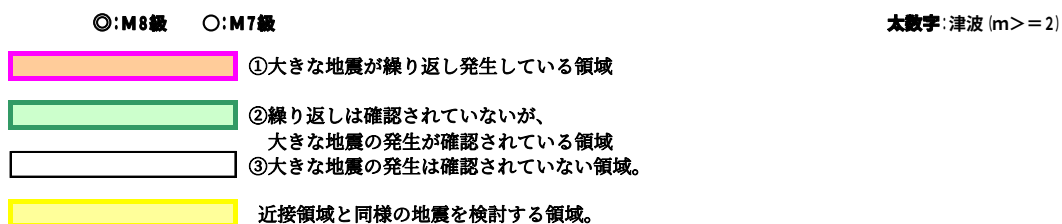
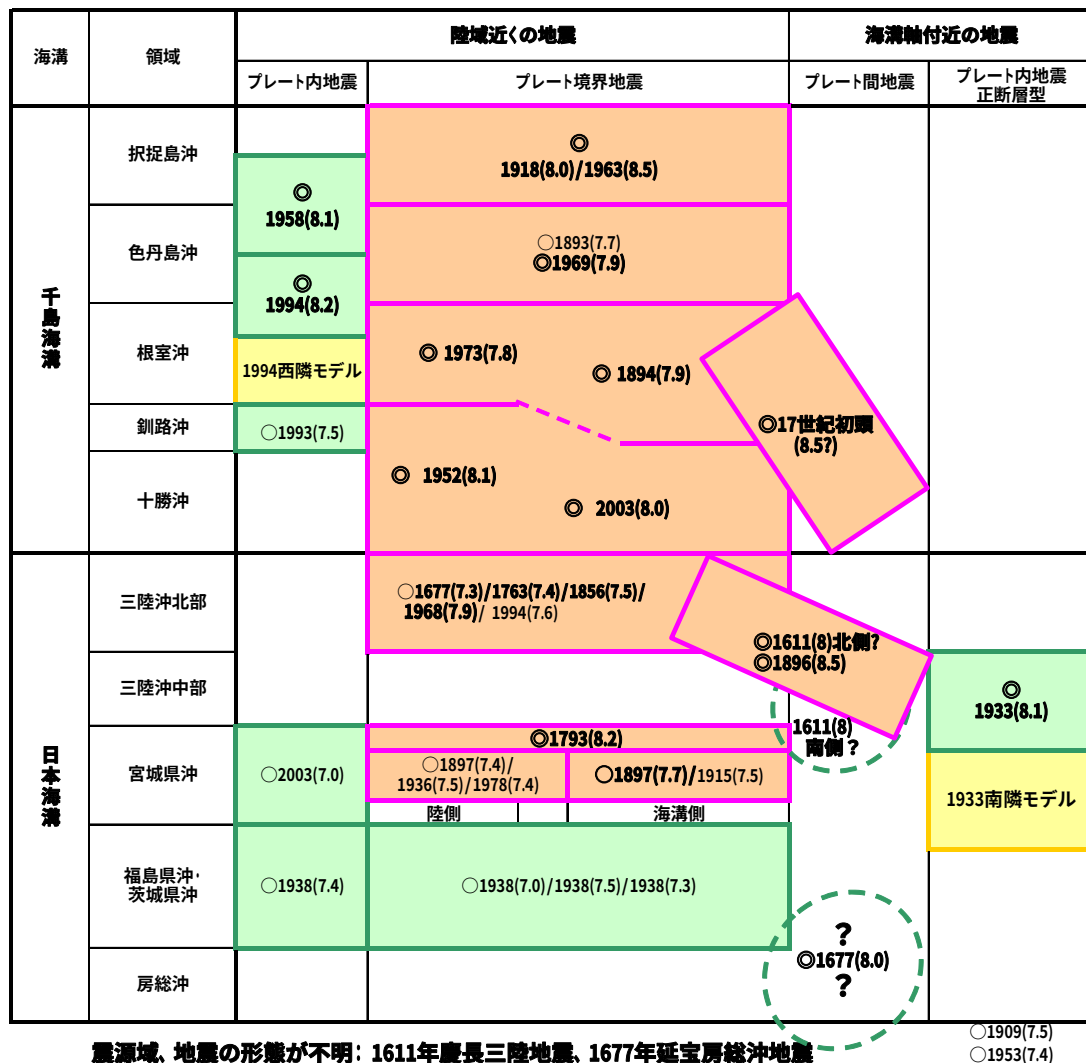


図 II - 5 領域の特性図

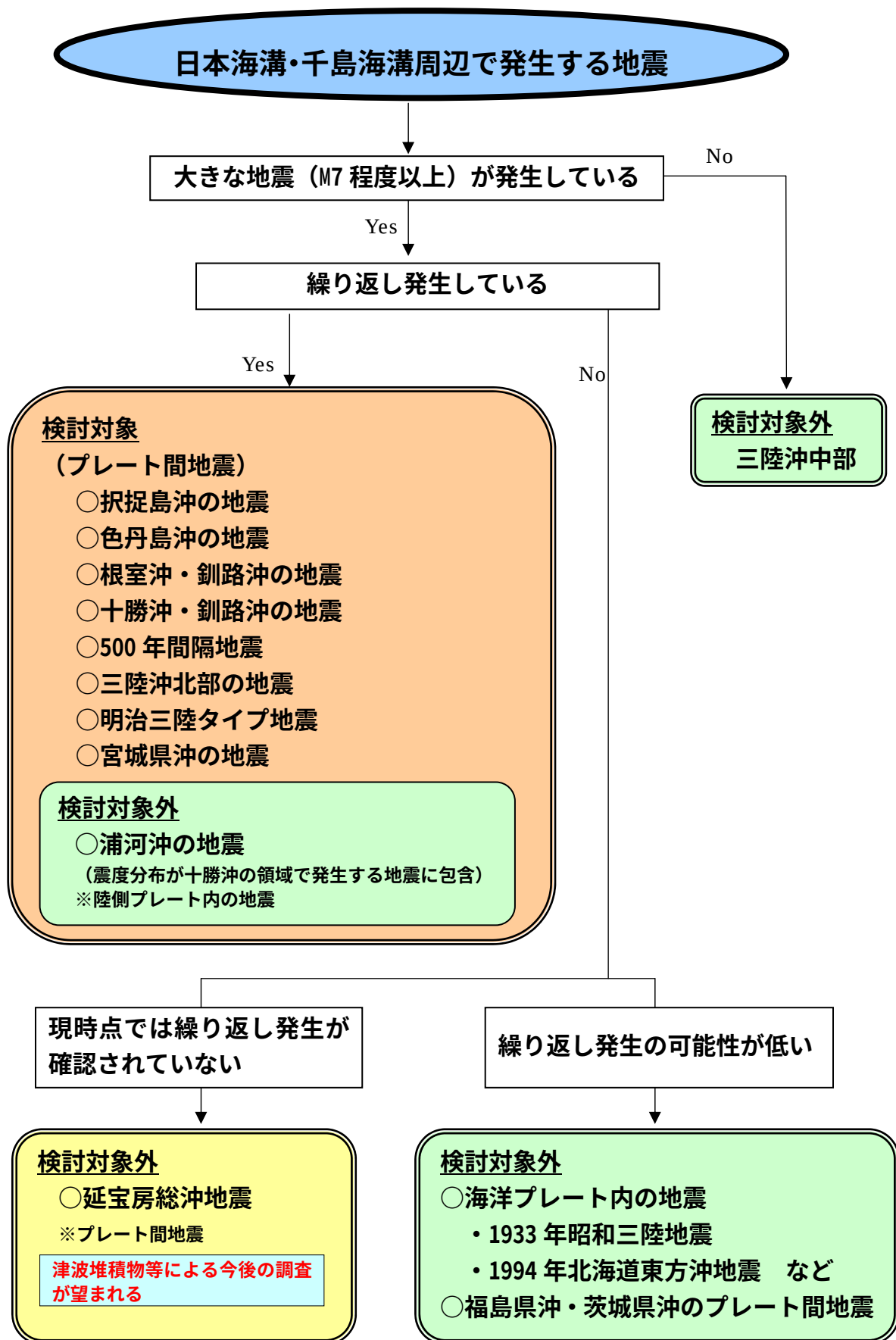
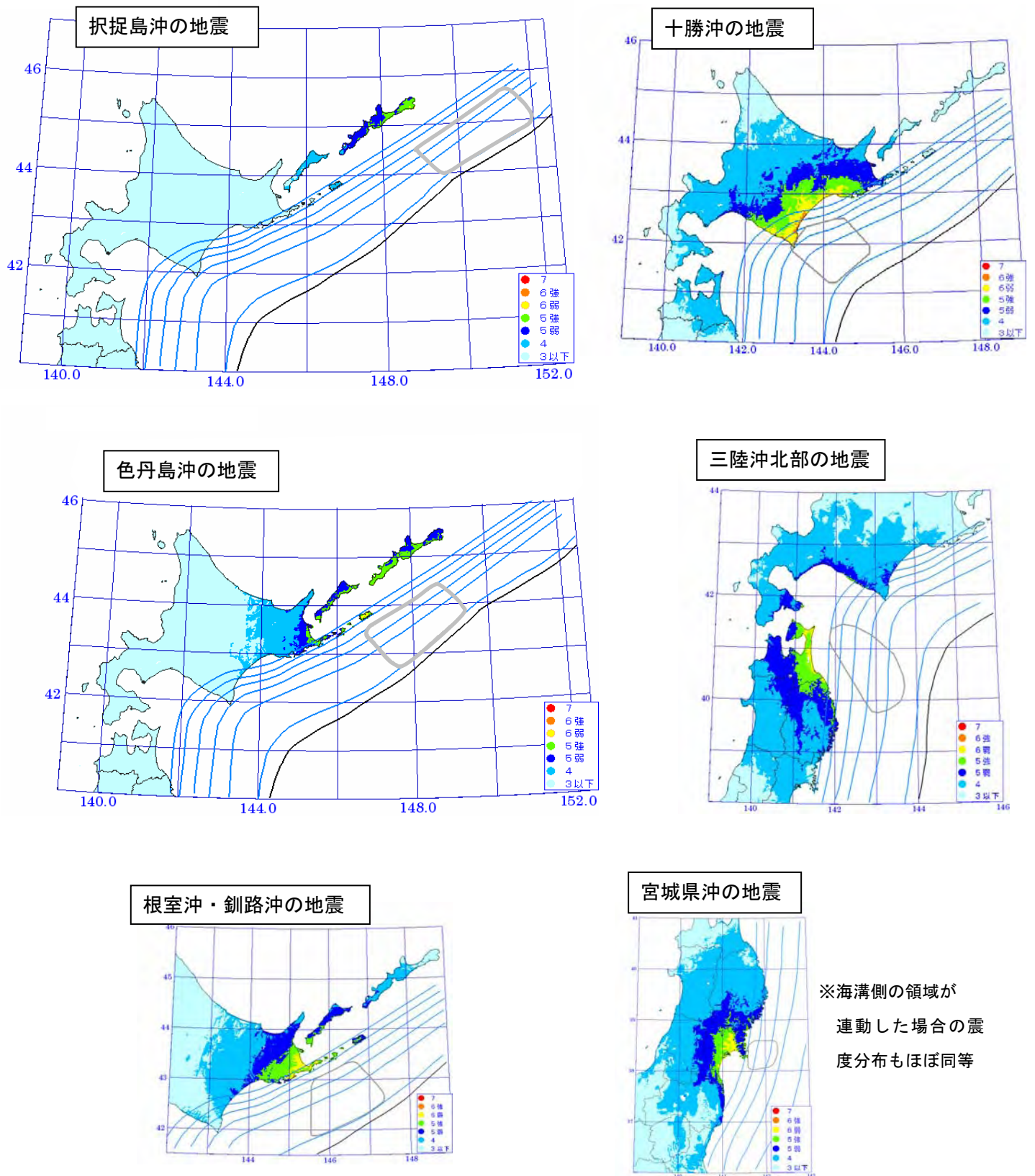


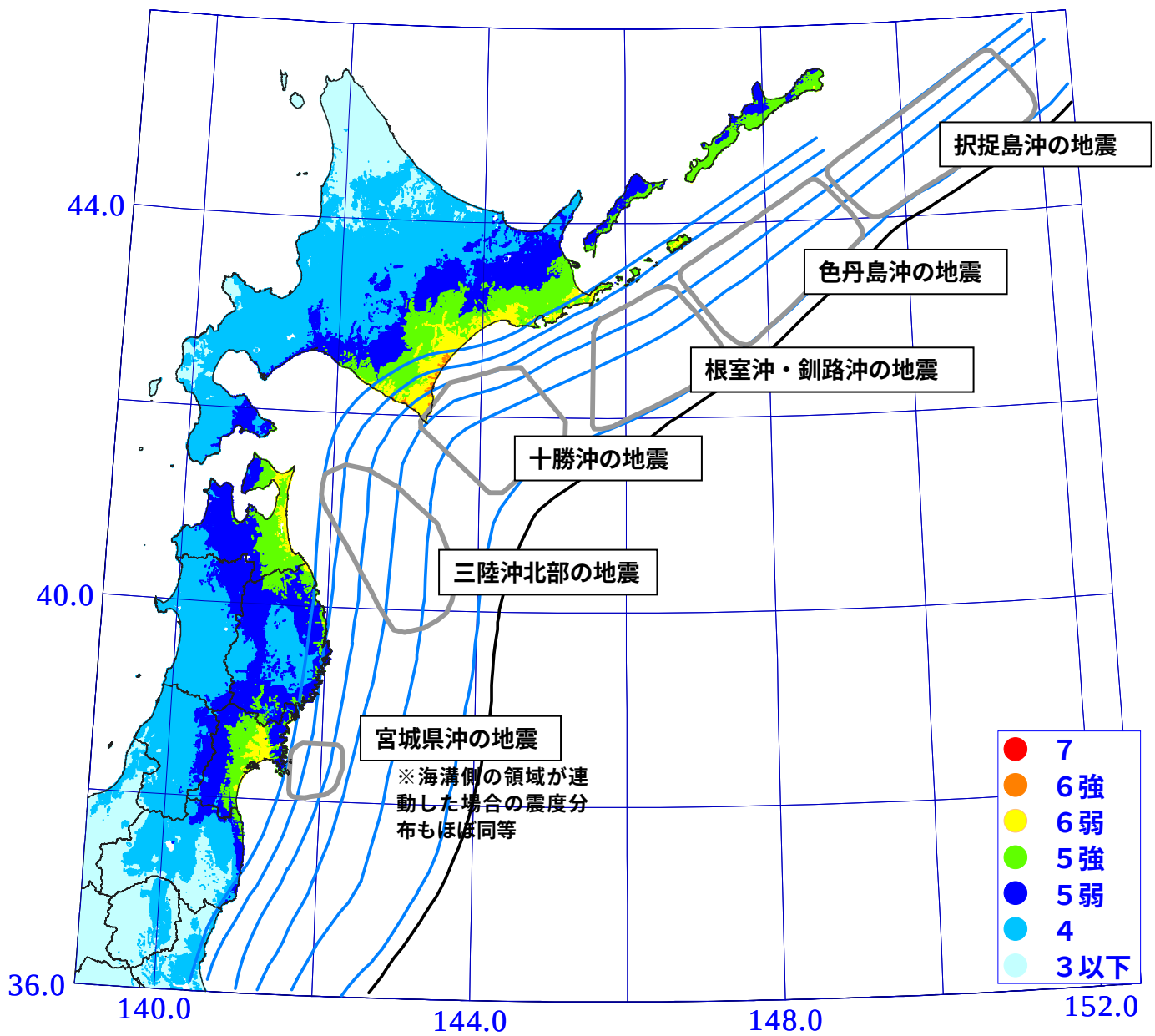
図 II - 6 「防災対策の検討対象とする地震の考え方」フロー図

各地震の震度分布

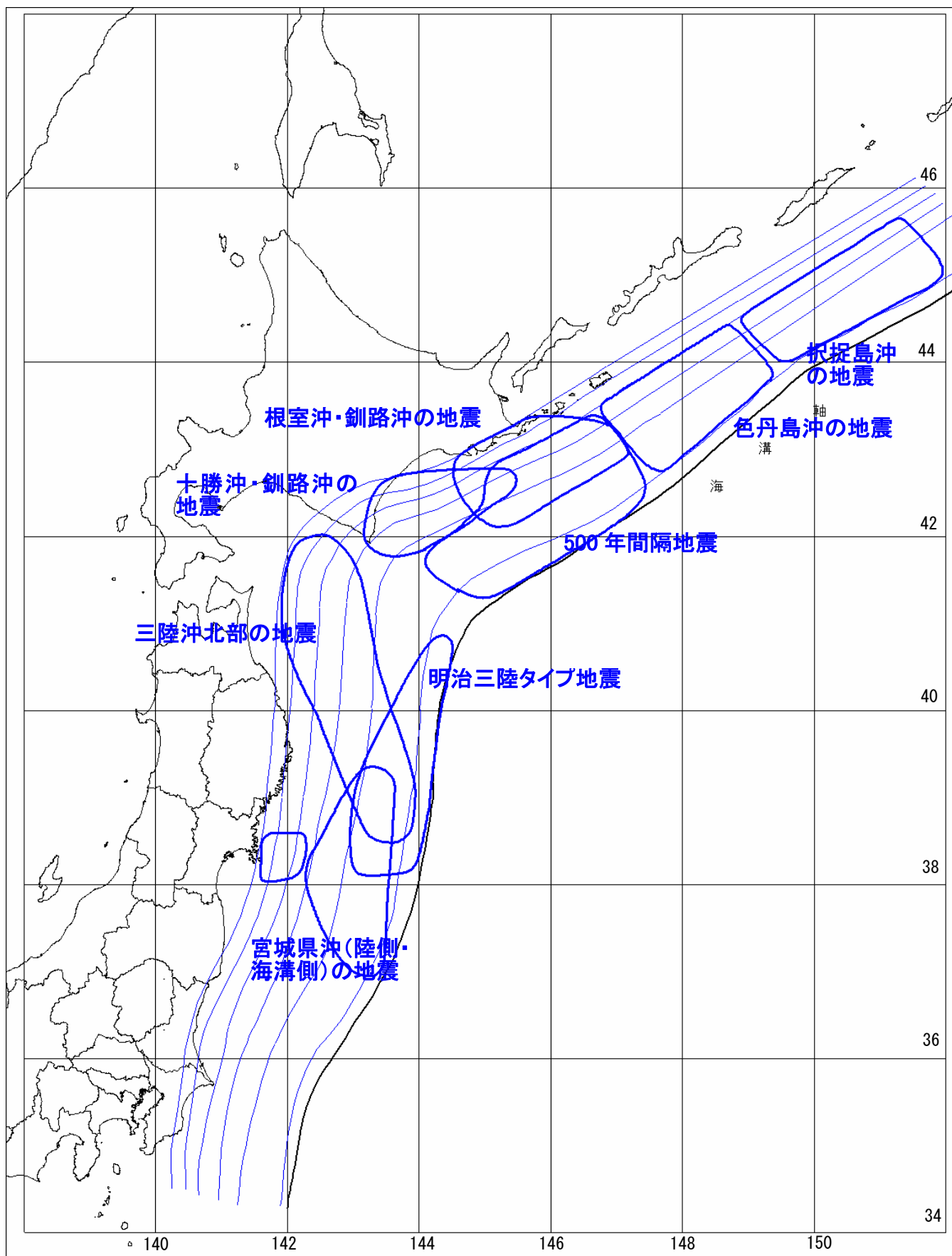


図Ⅱ－７ 検討対象とする各地震の推計震度分布

最大震度の重ね合わせ

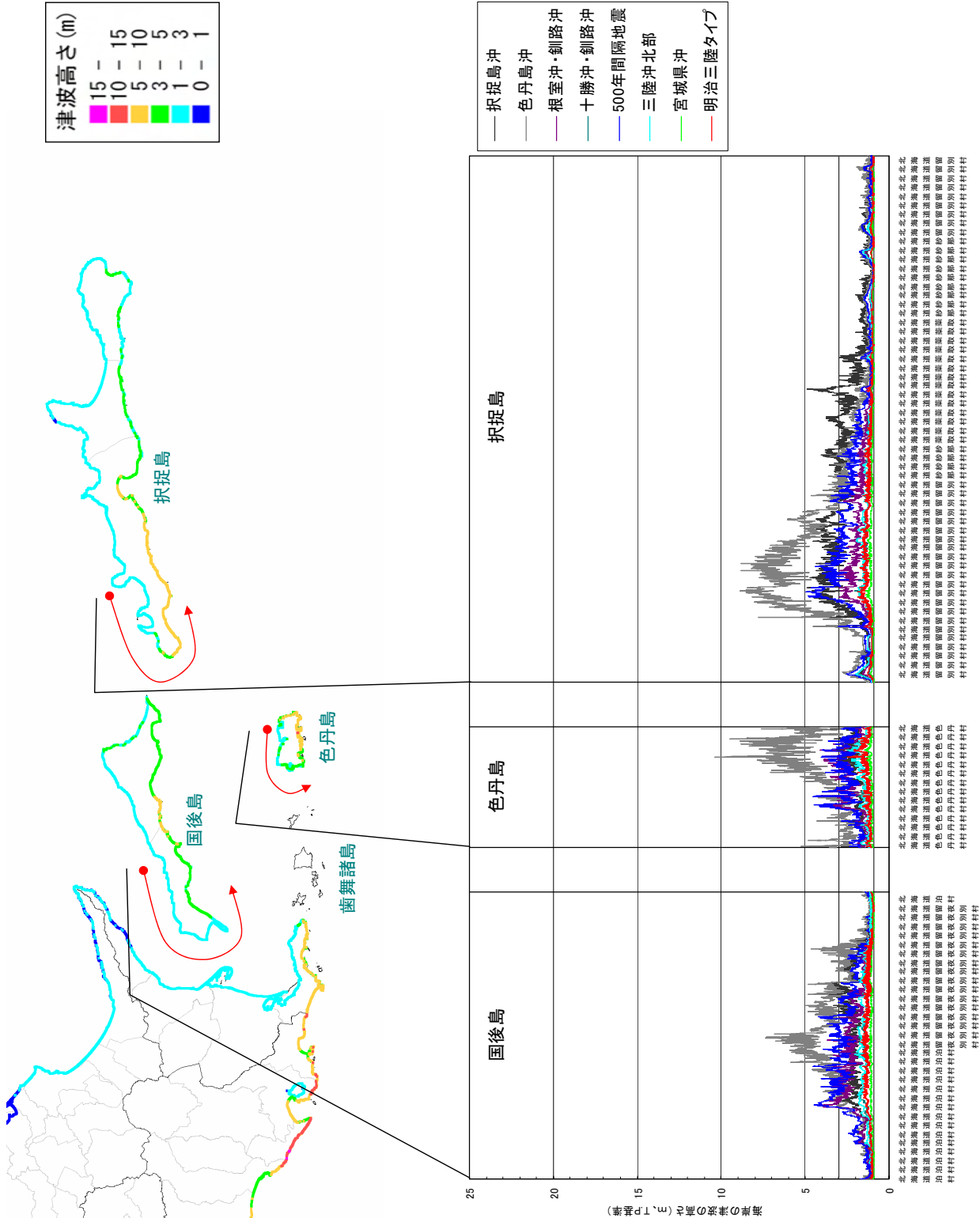


図Ⅱ－８ 検討対象とする地震について推計した震度の最大を重ね合わせた図



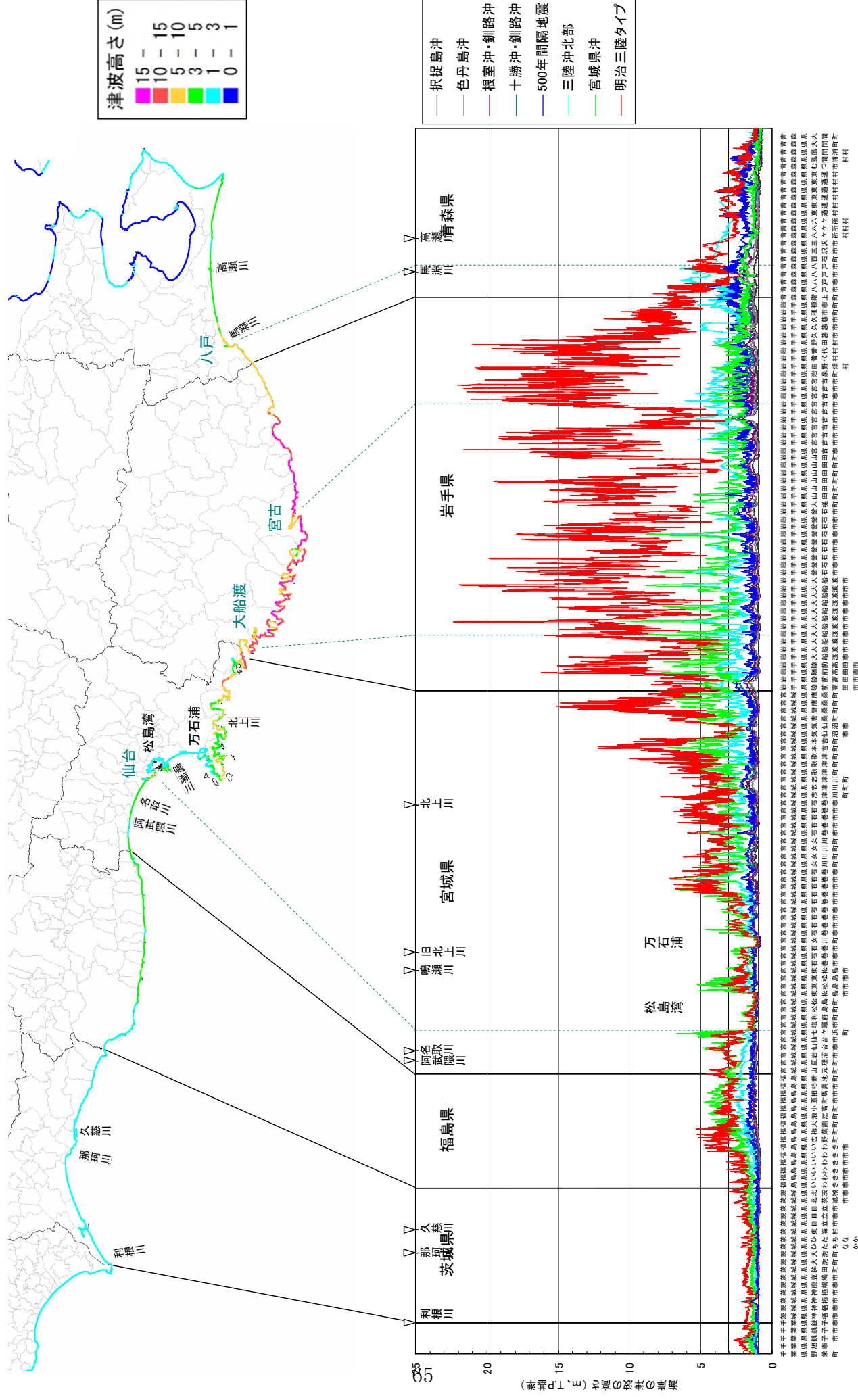
図Ⅱ－９ 津波を発生させる断層領域（津波の断層域）の模式図

海岸での津波高さの最大値【北海道（北方四島）】

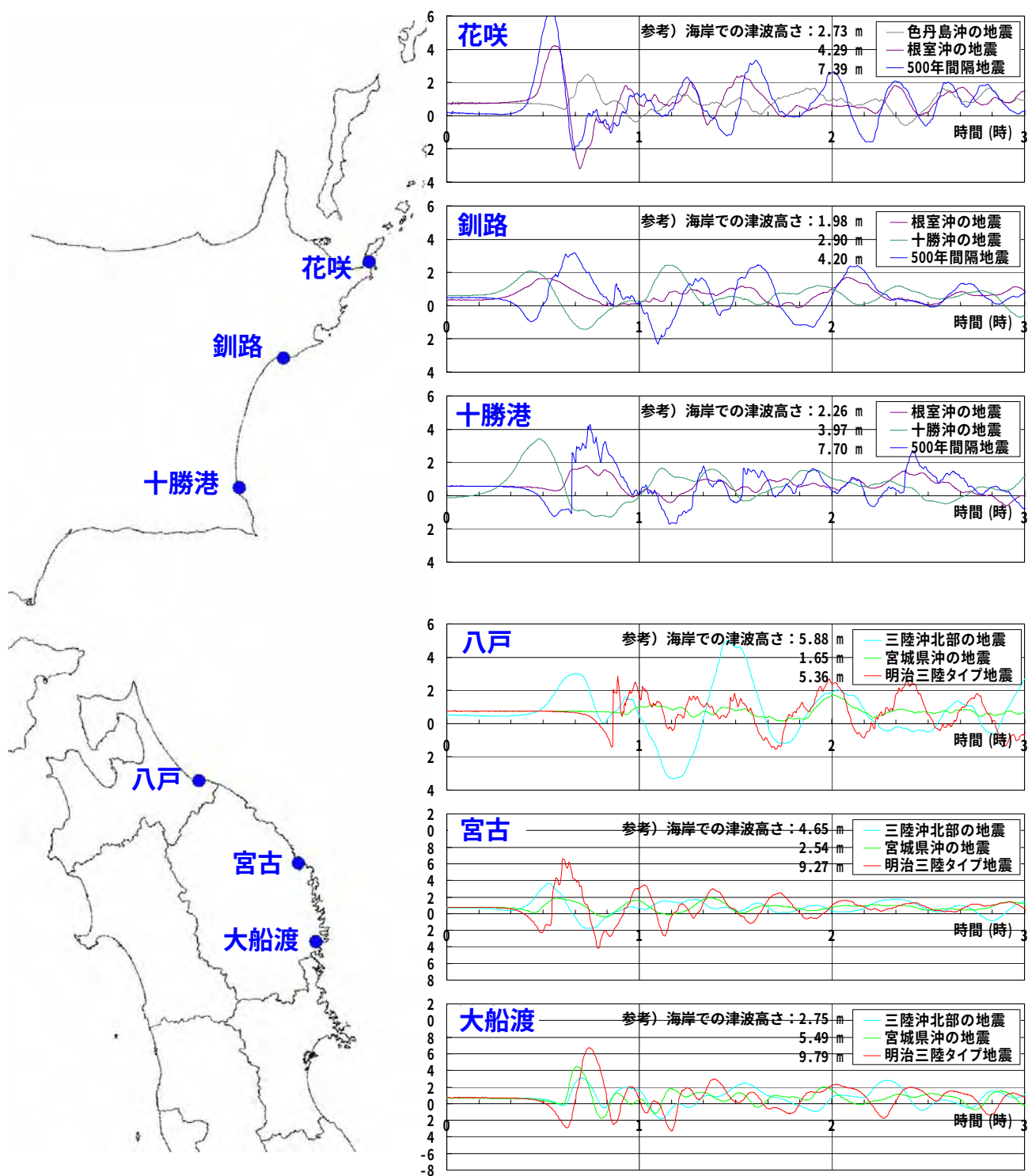


図Ⅱ-10 海岸での津波高さの最大値：満潮位【北海道（北方四島）】

海岸での津波高との最大値【青森・千葉】



図II-12 海岸での津波高さの最大値：満潮位



※海岸よりやや沖合いの地点の波形を示す

図II-13 沿岸での計算波形（満潮位）

表Ⅱ－１ 防災対策の検討対象とした地震の

モーメントマグニチュード一覧

対象とした地震	強震動	津 波
択捉島沖の地震	8.4	8.4
色丹島沖の地震	8.3	8.3
根室沖・釧路沖の地震	8.3	8.3
十勝沖・釧路沖の地震	8.2	8.2
500 年間隔地震	—	8.6
三陸沖北部の地震	8.3	8.4
宮城県沖の地震	7.6 (陸側)	8.2 (連動)
明治三陸タイプ地震	—	8.6